

# 花まる 満点合格

## 珠算1級・天童の教室に通う2人

秋山さん(3山大付中年)、長瀬さん(2山形九小年)県内最年少

山形

日本商工会議所主催の珠算能力検定試験で、山形市の山形大付属中3年秋山理人さん(15)と山形九小2年長瀬陽愛さん(8)が、1級に満点で合格した。県内では2人のみで、同じそろばん教室に通う。長瀬さんは県内最年少記録更新の快挙も成し遂げた。

### 全国16人、挑戦実る

試験は6月26日に天童商工会議所など全国で実施された。見取り算、掛け算、割り算の計50問を30分で解く。1級の受験者は全国7521人で合格者(240点以上)は2250人。このうち満点者はこの2人を



1級満点合格で表彰状を受け取った秋山理人さん(前列左)と長瀬陽愛さん(同右)  
天童市・天童商工会議所

ヒ治

22人が参加。同社の先生役を務めた。新型コロナウイルス

含め、わずか16人だった。2人が通うのは「平藤そろばん・あんぎん教室」(天童市荒谷)。秋山さんは山形市の鈴川教室で小学2年生から習い始め、今回が3回目の挑戦だった。長瀬さんは幼稚園年中から天童市の交り江教室に通い、4回目のチャレンジで1級満点合格を達成した。

高校受験に向けて9月で一度教室を離れる秋山さんは「今年2月の前回試験では1問不正解と悔しい思いをしたので、うれしい。中学の最後に良い思い出ができた。できれば高校入学後に教室に復帰したい」と感慨深げに語った。

県内最年少記録を次々と塗り替えている長瀬さんは「得点を取りづらい、掛け算の練習を頑張った。10月の段位認定試験では珠算四段合格を目指したい」と次の目標に意欲を示した。

表彰状の伝達式が9月29日夕、天童商議所で行われた。これで14年連続で、合計22人の1級満点合格者を出した同教室の武田芳子師範は「全問正解はハードルが非常に高いので、私も緊張しながら教えている。2人同時に満点合格者を出すことができ、指導者としてこれ以上の幸せはない」と喜んだ。

上 元気に 販ける 販ける

(落合慶)